



# 社会とともに

責任ある企業市民として、業界や地域のために、さまざまな社会貢献活動に取り組んでいます。

## 防災協定の締結(地域社会との連携)

当社は、所属する業界団体を通じ、地方自治体の応急対策活動に関する防災協定を締結しています。また、特定の地方自治体および業界団体と直接協定を結び、迅速な応急支援体制も整えています。

被災した地域の復旧に向けた活動に積極的に参加することにより、地域住民の方の生活や地域事業活動の早期復旧の支援を行います。

## 社外に向けた技術情報発信

わが国の建築設備業の発展に寄与するため、当社では、業界団体・学会活動の運営支援、外部組織への講師派遣を行っています。特に外部組織への講師派遣では、当社の技術社員が全国の研修機関や学校法人で、設備技術の指導を行っています。

### ■外部団体 所属役員一覧(2023年9月現在)

派遣先	外部団体	役職
一般社団法人日本空調衛生工業協会		会長
一般社団法人電気設備学会		理事
一般社団法人日本電設工業協会		諮問委員
一般社団法人日本計装工業会		運営協議員
一般社団法人建築設備技術者協会		理事
一般社団法人建築設備総合協会		理事
一般社団法人日本建築設備診断機構		理事
一般社団法人日本電気工事士協会		副会長
公益財団法人建設業適正取引推進機構		理事
一般社団法人公共建築協会		理事

### ■講師派遣先一覧(2022年4月~2023年3月)

派遣先	授業内容	役職
大阪配管高等職業訓練校	仕様・積算の基礎知識の習得	非常勤講師
関東学院大学	空調調和計画持論	非常勤講師
工学院大学	建築音響	非常勤講師
東洋大学	環境設備工学	非常勤講師
東洋大学	設備設計	非常勤講師

## ダイダン社会活動基金による助成

1993年4月、創業90周年事業の地域貢献活動の一環として、公益財団法人大阪コミュニティ財団に「ダイダン社会活動基金」を設置しました。その運用収益で、身体障がい者支援、人権教育の充実をはじめ、社会福祉の増進に向けた活動を推進しています。

### 「ダイダン技報」の発行

当社の開発技術、研究内容を社外に向けて紹介することを目的として、毎年9月に冊子「ダイダン技報」を発行しています。実験、検証方法から解析結果まで、グラフや写真を用いて詳しく説明しています。2023年9月に117号を発行しました。なお、この冊子は国立国会図書館へ寄贈しています。



#### 掲載内容

- ・北陸支店「照明施設賞」「木の建築賞」受賞
- ・クラウド型輝度制御システムの開発
- ・バイオフィリックデザインが執務者に及ぼす影響
- ・エネフィス北海道 「ウッドデザイン賞」「振興賞」受賞
- ・エネフィス北海道 運用状況、温熱環境、最適な蓄電池容量
- ・工場暑熱対策のためのスポット空調の温熱環境評価手法の検討
- ・小型風向風速センサの精度検証
- ・有人環境下での空気齢測定手法開発に関する研究
- ・遺伝的アルゴリズムの突然変異が探索結果に及ぼす影響の評価
- ・中規模オフィスビル自動制御機器更新工事におけるクラウド型監視・管理システム「REMOVIS」の導入
- ・空調設備用水への雨水利用に関する研究
- ・写真測量技術による3Dモデルを活用した既存図作成への取り組み
- ・現場仮設資機材の予約・管理システム「モノブッカー」の紹介
- ・銅管の耐孔食性迅速評価手法の検討
- ・医薬品ハイラック倉庫における温度分布調査および計画時留意点

## CHARITY WITH LOVE-FOOD GOODIES BAG PROGRAM 2022

2022年12月10日に非営利団体「Fei Yue Family Service Centre」の活動に参加しました。シンガポール支店が主催者となり、支店スタッフ・協力業者から寄付金を募り、低所得世帯405世帯へ食料品の入った袋を配布しました。



## 社会貢献活動

当社は、全員参加の意識を持ち、身近な地域での清掃活動を中心とした社会貢献活動を推進しています。それぞれの活動は、社内のイントラネット掲示板に掲載して、社会貢献活動の啓発を行っています。

### ■森林整備、植樹、花を植える活動

事業所	活動名称
千葉支店	街中オープンガーデン作戦
イノベーション本部	みよしグリーンサポート隊
品質環境 サプライチェーン本部	
業務本部	



みよしグリーンサポート隊

### ■全社的に取り組んでいる活動

名称	活動内容
エコキャップ活動	2022年度は117,153個を回収しました。キャップは再生プラスチック原料として換金され、医療支援・ワクチン支援や障がい者支援、子どもたちへの環境教育等に充てられています。
チャリティーカレンダー	2023年1月には全国から1,151点のカレンダー、手帳が集まりました。困窮者への支援、障がい者の社会参加、子どもの居場所づくり等幅広い活動に有効に活用されています。
日本ろう者サッカー協会	日本ろう者サッカー協会(JDFA)様が掲げる「デフサッカー・フットサルを通じて、聴覚障がい者と健常者が当たり前混ざり合う社会を実現する」とのビジョンや活動に賛同し、シルバースポンサー契約を締結しています。

### ■その他の活動

名称	活動内容・事業部
交通安全立哨活動	交通安全の立哨活動を行いました。 【東京本社】【名古屋支社】【中国支店】
ニチバン巻芯ECOプロジェクト	使用済のテープの巻芯を集めて、ニチバン巻芯ECOプロジェクト「テープの巻芯を集めて緑の地球を守ろう!」に参加しました。マングローブの植樹活動に役立てられます。 【技術本部】【エンジニアリング事業部】【イノベーション本部】【九州支社】
防災備蓄品寄付	防災備蓄品買い替えにともない不要になった飲食物をNPO法人に寄付しました。寄付した飲食物は福祉施設・団体および生活困窮者個人へ配布されます。 【東京本社】【名古屋支社】【大阪本社】【中国支店】
仙台まち美化サポートプログラム	市民・事業者と行政のパートナーシップで取り組む新しいまち美化システム「仙台まち美化サポート・プログラム」に参加し、「まち美化サポーター」として市が管理する道路や公園などの清掃や除草等の活動を定期的・継続的に行いました。 【東北支店】



交通安全立哨活動



JDFAスポンサー活動の一環としてダイダンロゴを掲載した日本代表チーム用トレーニングウェア



# 「ダイダンの森」整備活動への取り組み

森林は、二酸化炭素を吸収し、多様な生物を育み、豊かな水の恵みをもたらすことから、ダイダンがその育成を支援することは、企業スローガン『光と空気と水を生かす』との親和性も高く、サステナブルな社会の実現に向け価値が高いと考えています。

ダイダンでは、本社・支店のある9カ所で各自治体と協定を結びました。今後は全10カ所と協定を結び、森林育成活動を進めてまいります。

埼玉県森林CO<sub>2</sub>吸収量認証書



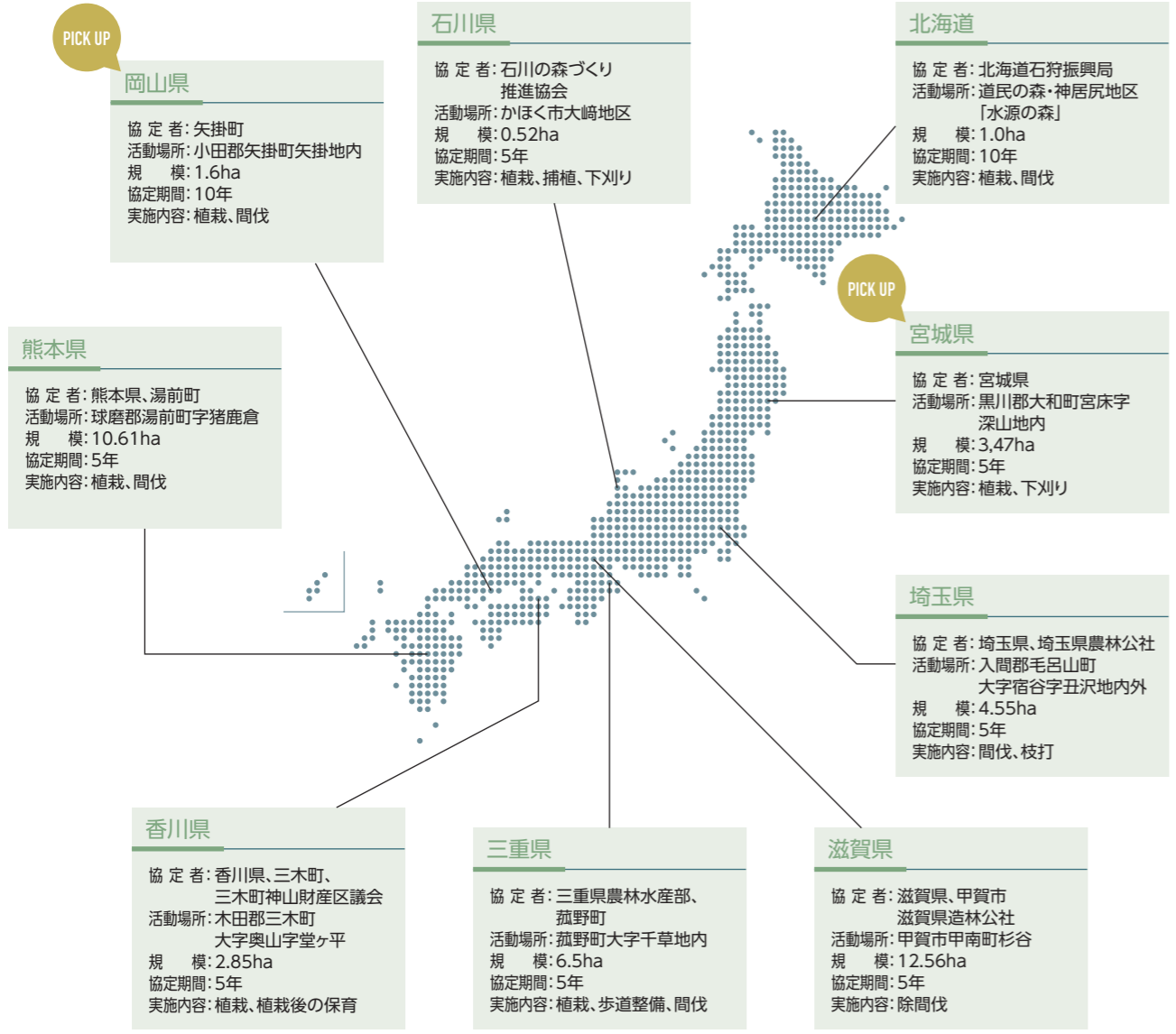
熊本県での記念植樹



埼玉県での伐採活動



香川県協定式



PICK UP

## 「ダイダンの森 岡山」活動報告

2022年11月26日(土)に岡山県小田郡矢掛町にて「ダイダンの森 岡山」第一回目の活動を実施しました。社員と協力会社の方々の計28名が参加し、矢掛町役場産業観光課の方々のご協力のもと、植樹作業をご指導いただきながら、サクラとモミジを計150本植樹しました。

将来的にはご家族や子どもたちの参加を募り、植栽などの森林保全体験を通じて、地球環境保護の実践教育につながることを期待しています。



PICK UP

## 「ダイダンの森 宮城」活動報告

2023年5月27日(土)に宮城県黒川郡大和町にて、「ダイダンの森 宮城」の開所式とともに第一回目の活動を実施しました。社員15名が参加し、宮城県環境生活部自然保護課の方々と宮城県森林インストラクター協会のご指導をいただきながら、植樹や除伐などの活動を行いました。

青空のもとで、今後の活動に子どもたちも参加できるように、遊歩道や階段をつくる作業を行いました。



PICK UP

## ダイダンの森活動一覧

事業所	活動日	実施内容	植樹	本数	CO <sub>2</sub> 吸収認定
北海道支店	2022年 7月 9日	植樹活動	アカエゾマツ40本、カシワ40本、ミズナラ40本、ヤチダモ40本、イヌエンジュ40本	200本	—
	2022年10月 1日				
東北支店	2023年 5月27日	記念植樹・植樹活動		10本	—
東京本社	2022年 7月24日	間伐活動	ヒノキ	4本	10.8t-CO <sub>2</sub> /年
	2023年 6月17日				
名古屋支社	2022年11月13日	植樹活動	ヤマザクラ・モミジ・ヤマボウシ	45本	—
北陸支店	2022年11月 6日	植樹活動	クロマツの苗木	240本	—
大阪本社	2022年11月12日	整備活動	—	50本	—
中国支店	2022年11月26日	植樹活動	ヤマザクラ、イロハモミジ	150本	—
四国支店	2022年12月11日	植樹活動	ヒノキ	600本	—
九州支社	2022年11月 5日	植樹活動	スギの苗木	160本	—

# ダイダンは、田中希実選手を応援しています！



(C)月刊陸上競技

当社は、2021年より陸上競技の田中希実選手 (New Balance所属) の支援企業となりました。

田中選手は、陸上競技 (中長距離) において、日本を代表する次代を担う有力選手として注目されています。“従来の常識を超え、距離の異なる種目で世界に挑戦を続けていく姿”に感銘を受けるとともに、当社の策定する長期ビジョン「Stage2030」における“新たなStageに挑戦し価値を創造していく”企業イメージを重ね、支援企業の一社となりました。

ダイダンは、田中選手の競技活動をサポートするとともに、全力で応援してまいります。

## 1マイル・5,000m種目で日本記録を更新

2023年4月22日に国立競技場にて開催された「第86回東京陸上競技選手権大会」において、女子ワールドチャレンジ1マイル種目に出場し、21年ぶりの日本記録を樹立されました。この快挙を祝し、5月21日に報奨金を贈呈いたしました。

また、田中選手はこの日開催されました「セイコーゴールデングランプリ陸上2023横浜」においても、女子1,500m種目に出場し、見事優勝されました。

2023年8月19日～27日に開催された「ブタペスト2023世界陸上」では、女子1,500mと女子5,000mの2種目に出場しました。女子5,000m種目においては、予選で日本記録を大幅に塗り替え、決勝では26年ぶりとなる8位入賞を果たされました。



©東京陸上競技協会

## DATA 主な経歴／成績 (2023年8月28日現在)

- ◆ 主な日本記録保持種目  
1,000m／1,500m／1マイル／3,000m,5,000m,5km (ロード)
- ◆ 東京2020オリンピック  
1,500m (8位入賞)／5,000m
- ◆ ブタペスト2023世界陸上  
1,500m／5,000m (8位入賞)



## 田中選手が出演する当社新CMはこちらからチェック！

— どんなに先進的な建物も、設備がなければ眠ったように動かない。 —



「設備を人体に例えるなら」